

令和3年度第1回長浜米原しょうがい者自立支援協議会開催指標

①全体会バージョン

- ▶コロナとのつきあい方滋賀プランを基に、全体会の開催指標とする。
- ▶開催7日前時点でのステージで判断する。(当日までにステージが上がるのであればその時に※判断する)
- ▶日常から「滋賀らしい生活三方よし」を意識して生活。
- ▶全体会開催方式は、集会とWebの併用型の開催とする。

※判断
会長・副会長・事務局で相
談し決定

- ・いずれの場合も個人での感染症対策は確実に実施
- ・手指消毒液は事務局で準備

各ステージにおける感染拡大防止対策(例)

■対策例

滋賀らしい生活
三方よしステージ
～新しい生活様式の実践～
(ステージⅠ)

滋賀らしい生活三方よし～「新しい生活様式」の実践例～の呼びかけ

注意ステージ
(ステージⅡ)

滋賀らしい生活三方よし～「新しい生活様式」の実践例～の要請
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく)

- (例)
- ・ 基本的な感染対策の徹底
 - ・ 感染者が多数確認されている大都市等への外出は、慎重に検討
 - ・ マスクをつけない状態での大声での会話を避けるなど、自らの感染対策も徹底したうえで施設を利用。利用する施設の感染防止策をしっかりと確認し、対策がとられていない施設については、利用を回避
 - ・ 体調に違和感がある場合は、自宅で休養し、人との接触を回避。症状がなくても、感染を広める可能性があることを意識した行動

警戒ステージ
(ステージⅢ)

以下について要請
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく)

- (例)
- ・ 感染者が多数確認されている大都市等(京都、大阪など)への外出の自粛
 - ・ 府県をまたぐ移動の自粛
 - ・ 地域・業種を限定した施設の利用の自粛(例:●●地域の飲食店、など)
 - ・ 「もしサボ滋賀」、「感染予防対策実施宣言書」が未導入・未掲示の施設の利用の自粛
 - ・ イベントの開催自粛(一定規模のイベントを除く)
 - ・ 地域・業種を限定した施設の使用制限、営業時間の短縮等(例:●●地域の飲食店、など)
 - ・ 「もしサボ滋賀」、「感染予防対策実施宣言書」を導入していない施設に対して施設の使用制限、営業時間の短縮等

特別警戒
ステージ
(ステージⅣ)

以下について要請
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項または第45条第1項もしくは第2項に基づく)

- (例)
- ・ 接触機会の低減を目指した外出自粛の要請(滋賀1/5ルール)の徹底
 - ・ 府県をまたぐ移動の自粛
 - ・ 感染リスクやガイドラインの遵守状況等を考慮しつつ、生活必需品等を取り扱う事業者等を除き施設の使用制限
 - ・ イベントの開催自粛

全体会実施

- ・ 通常開催。参加人数は制限しない

全体会実施

- ・ 構成員が一堂に集まることは控える。
- ・ オンラインと集合型のハイブリットで実施。会長や部長、事務局等からの部会報告を行なう。オンライン上での質疑応答は可能。
- ・ グループワーク等は行わないが、集合人数を制限したうえで講義形式での催し当は可能。

全体会中止

- ・ 集会の中止
- ・ 部会報告等は後日書面で送付。

令和3年度長浜米原しょうがい者自立支援協議会会議開催指標

②各部会等会議バージョン

▶コロナとのつきあい方滋賀プランを基に、全体会の開催指標とする。

▶開催7日前時点でのステージで判断する。(当日までにステージが上がるのであればその時に※判断する)

▶日常から「滋賀らしい生活三方よし」を意識して生活。

※判断
会長・副会長・事務局で相
談し決定

- ・いずれの場合も個人での感染症対策は確実に実施
- ・手指消毒液は事務局で準備

各ステージにおける感染拡大防止対策(例)

■対策例

滋賀らしい生活
三方よしステージ
～新しい生活様式の実践～
(ステージⅠ)

滋賀らしい生活三方よし～「新しい生活様式」の実践例～の呼びかけ

注意ステージ
(ステージⅡ)

滋賀らしい生活三方よし～「新しい生活様式」の実践例～の要請
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく)

- (例)
- ・ 基本的な感染対策の徹底
 - ・ 感染者が多数確認されている大都市等への外出は、慎重に検討
 - ・ マスクをつけない状態での大声での会話を避けるなど、自らの感染対策も徹底したうえで施設を利用。利用する施設の感染防止策をしっかりと確認し、対策がとられていない施設については、利用を回避
 - ・ 体調に違和感がある場合は、自宅で休養し、人との接触を回避。症状がなくても、感染を広める可能性があることを意識した行動

警戒ステージ
(ステージⅢ)

以下について要請
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく)

- (例)
- ・ 感染者が多数確認されている大都市等(京都、大阪など)への外出の自粛
 - ・ 府県をまたぐ移動の自粛
 - ・ 地域・業種を限定した施設の利用の自粛(例:●●地域の飲食店、など)
 - ・ 「もしサボ滋賀」、「感染予防対策実施宣言書」が未導入・未掲示の施設の利用の自粛
 - ・ イベントの開催自粛(一定規模のイベントを除く)
 - ・ 地域・業種を限定した施設の使用制限、営業時間の短縮等(例:●●地域の飲食店、など)
 - ・ 「もしサボ滋賀」、「感染予防対策実施宣言書」を導入していない施設に対して施設の使用制限、営業時間の短縮等

特別警戒
ステージ
(ステージⅣ)

以下について要請
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項または第45条第1項もしくは第2項に基づく)

- (例)
- ・ 接触機会の低減を目指した外出自粛の要請(滋賀1/5ルールの徹底)
 - ・ 府県をまたぐ移動の自粛
 - ・ 感染リスクやガイドラインの遵守状況等を考慮しつつ、生活必需品等を取り扱う事業者等を除き施設の使用制限
 - ・ イベントの開催自粛

会議の実施

- ・十分な喚起を行ったうえで通常開催

会議の実施

- ・十分な喚起を行ったうえで開催。
- ・座席の間隔を十分開けて実施する。
- ・意見交換等の協議は通常通り行う。
- ・事前に協議事項の配布を行うなど短時間での会議を心掛ける

web会議の実施

- ・一堂に集まることは控え、ウェブを使用して協議や報告を行う。
- ・事前に協議事項の配布を行い協議がスムーズに行えるように心掛ける。

各ステージの判断指標

■ステージ判断については、参考指標も考慮し、総合的に判断を行う。判断にあたっては、専門家の意見も聴取

判断指標		特別警戒ステージ (ステージIV)	警戒ステージ (ステージIII)	注意ステージ (ステージII)	滋賀らしい生活三方よし ステージ ～新しい生活様式の実践～ (ステージI)	
		大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生、爆発的な感染拡大により、公衆衛生体制および医療提供体制が機能不全に陥ることを避ける対応が必要な段階	クラスターが広範囲に多発、感染者が急増し、医療提供体制への負荷がさらに高まる状況	感染者の漸増および医療提供体制への負荷が蓄積する段階	感染者の散発的発生および医療提供体制に特段の支障がない段階	
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合	病床全体	最大確保病床の占有率 50%以上	最大確保病床の占有率 20%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 25%以上	最大確保病床の占有率 10%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 15%以上	最大確保病床の占有率 10%未満 ・現時点の確保病床数の占有率 15%未満
		うち重症者 用病床	最大確保病床の占有率 50%以上	最大確保病床の占有率 20%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 25%以上	最大確保病床の占有率 10%以上 ・現時点の確保病床数の占有率 15%以上	最大確保病床の占有率 10%未満 ・現時点の確保病床数の占有率 15%未満
	②療養者数	人口10万人当たりの全療養者数 25人以上 入院+自宅+宿泊	人口10万人当たりの全療養者数 15人以上 入院+自宅+宿泊	人口10万人当たりの全療養者数 2人以上 入院+自宅+宿泊	人口10万人当たりの全療養者数 2人未満 入院+自宅+宿泊	
体制 監視	③PCR等陽性率	10%以上	10%以上	2%以上	2%未満	
感染 状況	④新規報告数	25人/10万人/週 以上	15人/10万人/週 以上	2人/10万人/週 以上	2人/10万人/週 未満	
	⑤直近1週間と 先週1週間の比較	直近一週間が先週一週間より 多い	直近一週間が先週一週間より 多い	直近一週間が先週一週間より 多い	-	
	⑥感染経路不明割合	50%以上	50%以上	20%以上	20%未満	

【参考指標】

・大阪府、京都府等の近隣府県の感染状況
・実効再生産数(Rt)

・入院患者受入病床の稼働率(ピーク時の入院患者受け入れ病床数)
・K値

・感染経路不明の患者数
・濃厚接触者を除くPCR等陽性率

感染拡大防止対策

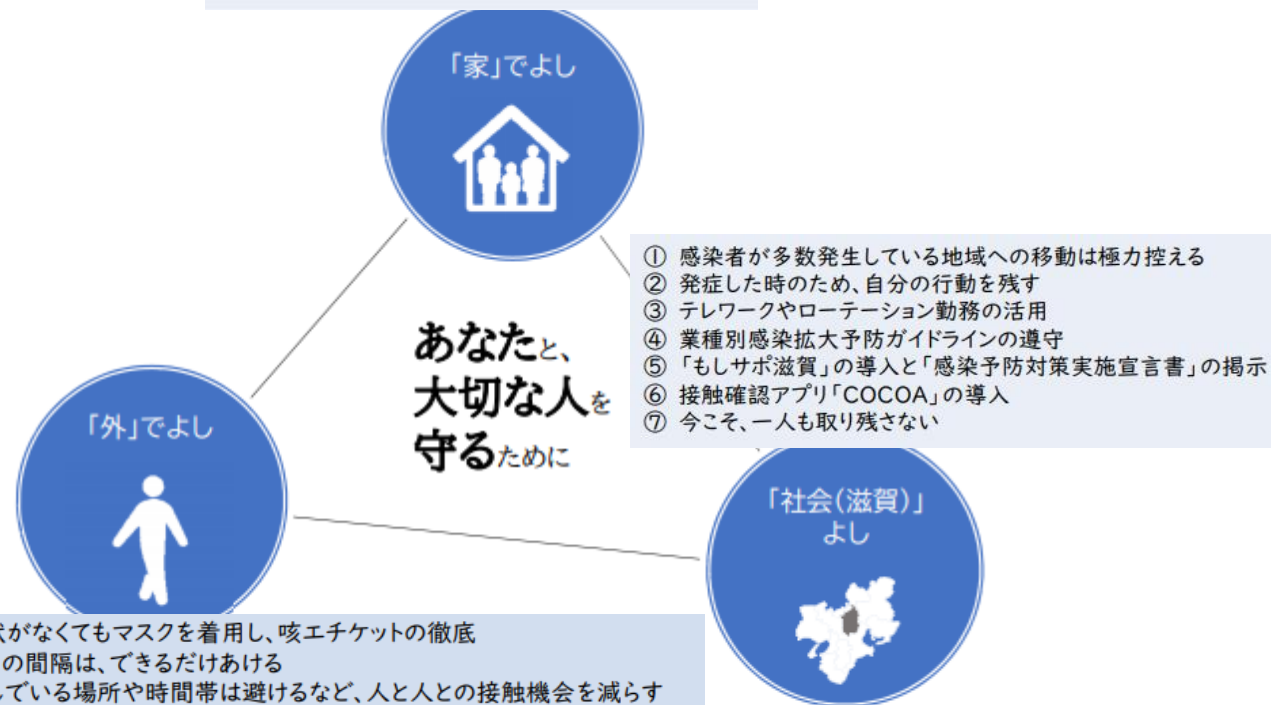
■感染拡大防止対策は、本県の感染状況や国の基本的対処方針等を踏まえ、柔軟に対応

【対策移行のイメージ】

ステージ	特別警戒ステージ (ステージⅣ)	警戒ステージ (ステージⅢ)	注意ステージ (ステージⅡ)	滋賀らしい生活 三方よしステージ ～新しい生活様式の実践～ (ステージⅠ)
呼びかけ	滋賀らしい生活三方よし～「新しい生活様式」の実践例～の実践			
要請	感染拡大防止対策の徹底			
	外出自粛 感染状況などにあわせ、地域・対象施設などを検討			
	イベントの自粛 感染状況などにあわせ規模などを検討			
	施設の使用制限 感染状況などにあわせ、対象の地域・業種などを検討			

滋賀らしい生活三方よし～「新しい生活様式」の実践例～

- ① 毎朝、健康チェックし、発熱がある場合は自宅で休む
- ② 家に帰ったらまず丁寧に手洗い
- ③ こまめに換気しつつ、エアコンの温度設定を調整
- ④ 免疫力を向上させる健康づくり
- ⑤ 毎日、滋賀県などの感染情報を確認
- ⑥ 通販も利用する



- ① 感染者が多数発生している地域への移動は極力控える
- ② 発症した時のため、自分の行動を残す
- ③ テレワークやローテーション勤務の活用
- ④ 業種別感染拡大予防ガイドラインの遵守
- ⑤ 「もしサガ滋賀」の導入と「感染予防対策実施宣言書」の掲示
- ⑥ 接触確認アプリ「COCOA」の導入
- ⑦ 今こそ、一人も取り残さない

- ① 症状がなくてもマスクを着用し、咳エチケットの徹底
- ② 人との間隔は、できるだけあける
- ③ 混んでいる場所や時間帯は避けるなど、人と人との接触機会を減らす
- ④ 感染防止策が徹底されていない施設等への外出は控える
- ⑤ 会話をする際は、可能な限り真正面は避ける
- ⑥ ピワイチなどにより、滋賀の魅力を改めて感じながら健康増進につなげる
- ⑦ 新しい旅のエチケットの実践